



そろばんは頭をよくする魔法の道具。

世の中のあちらこちらで春を感じる時期、いよいよ新年度のスタートです！

新たな学年や学校となり、周囲に慣れるまでに時間がかかる生徒もいるでしょうが、周りの環境に惑わされず落ち着いた気持ちでゴールに向かって歩いていきましょう。どんなことでも目的意識をもつと、ヤル気モードが持続するし、結果も違ってきますよ～。

第 408 回 全珠連主催 検定試験

試験日：令和 4 年 3 月 20 日（日）\*アイウエオ順



努力が実を結びました！

そろばん 珠算検定				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
3 級	杉石美心	牛久保小	4 年生	高見
暗算検定 あんざん				
合格級	名前	学校名	合格時の学年	教室
準参段	林 亜 蓮	小坂井東小	4 年生	高見
準三段	渥 美 陽	小坂井東小	6 年生	高見
	杉石理桜(*)	牛久保小	6 年生	高見
準初段	加藤康汰	牛久保小	6 年生	塔ノ木
	鈴木蓮大	牛久保小	6 年生	塔ノ木
3 級	太田侑芯	牛久保小	3 年生	高見
	辻和花奈	金屋小	4 年生	高見
	春田頼空	御津南小	6 年生	塔ノ木
	松本来拍	牛久保小	6 年生	高見



おめでとう！

◇ 次回の全珠連検定試験は 5 月 29 日 ◇ (\* ) は昇段 (すでに取得している段位からアップすること)

今回の検定試験は年度末ということもあり、いつもよりも多くの生徒が段位あんざんにチャレンジしました。さて、ここで問題。あんざん 3 種目 (かけ算・わり算・みとり算) のなかで多くの生徒が最も苦手なのは何か分かりますか？ 答えは〈みとり算〉。そろばん経験のない方は「えっ、足したり引いたりするだけだから最も簡単なのでは？」と思われるかもしれませんが、そろばん・あんざん問わず熟練度が上がるほどミスが多くなるのが〈みとり算〉です。特にあんざんの〈みとり算〉は、答えの 1 違い (正答よりも 1・10・100 が多いか少ない誤り) が目立って多いのが特徴です。あんざんの計算は 3 桁か 2 桁のどちらでやるのかは生徒によって違いますが、それぞれに一長一短があります。3 桁の場合、より速く計算できるもののミスしやすくなる傾向にあり、他方 2 桁の方は、正しくできても計算スピードが遅くなりがちです (当教室では基本的に 3 桁で指導し、その後生徒の適正に合わせ調整しています)。

ちなみに右の問題を 3 分間で 16 問できたら初段レベル、18 問で三段レベル、20 問で参段レベルとなります。レッツトライ！

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
729	2/8	5/3	306	184	825	970	63/	482	1,037
6/10	704	708	724	375	906	135	740	3,609	984
937	-493	490	-108	940	-263	504	206	853	2,650
856	530	967	-632	25/	189	879	-148	9,540	82/
204	-652	82/	9/5	608	-470	326	-759	167	573
3,336	307	3,499	1,205	2,358	1,187	2,814	670	14,651	6,065
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
162	4,836	529	6,538	893	761	547	3,604	985	270
5,038	752	8,104	420	5,017	380	9,028	891	264	5,148
917	603	-3,895	769	489	9,452	863	472	6,310	396
-2,409	1,984	730	2,154	760	178	-710	6,915	-4,892	683
-876	570	-612	307	1,245	593	-3,564	230	157	7,021
2,832	8,745	4,856	10,188	8,404	13,428	7,085	12,690	2,121	13,977